

刊夕 日一十月五



定価 一部金六ヶ月五拾銭 郵五拾銭  
 廣告料五拾銭(二)字一拾一行金五拾銭  
 日曜祭日の翌日休刊  
 発行所 常磐毎日新聞社  
 印刷所 常磐毎日印刷株式会社  
 社址 青森県三戸郡三戸町三丁目

消化心理

市原卯太郎

(3)

事務室や、仕事場の苦勞や、心配は、夕食の膳まで持つて来てはいけない。酒類は害にならないが、それを習慣にしないやうに氣をつけなくてはならない。非常に疲れた時とか、何か心配ごとのあるやうな場合に少量の酒類を攝つて、氣分を變へることは、消化によろしい。好きなものは、消化が早いから少し位澤山食べてもよろしいと、前述したが、これは、あらゆる場合に適用されるわけではない。例外もあることを注意して頂きたい。

例へば、胃の非常に強健な人がある。そんな人が、好物を食べると、胃への刺激がつよくて、胃えきが分泌されすぎる。そして、しまひに、氣分が悪くなる。そんな人は、むしろ、自分の嫌いな食物を食べて、胃えきの分泌を減じなくてはならない。  
 もう一つ注意すべきことは、甲の男には薬になる食物も、乙の男には、毒になる、といふ場合がある。牛乳が身體にいいといつても牛乳をのむと、胃の工合の

悪くなる人がある。だから薬になるからといつて、無暗に、氣持の悪いのを我慢して迄食べる必要はないのである。



六助爺やと芥子  
 林 利徳

六助爺やの作った芥子が御門の前の空地に咲いた「おゝ見事だぞよう咲いた」御門の鬨にやつこらしよ朝から爺やはながめてる

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇  
 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇  
 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

〔朝〕紅茶 トーストパン

〔晝〕ぎせい豆腐 小付 福

〔晚〕清汁—木の芽田樂

里芋 こんにやく

御門の番をしながら爺や正午ごろまた出てながめてる  
 「どつかに蜂めが来てゐるな」  
 鬨近く日がさして爺やのお目々が細くなる春の日永も静かに暮れて芥子はうつすら鬨の中

電話395番

「貨切」の御用命は！  
 是非「セリザワ」  
 タクシーへ！  
 御願ひ致します

素的!!! 寫眞技術の最尖端

「切手寫眞」突如デビュー

- 1 使用効果百パーセント
  - 2 お名刺、御手紙、履歷書、紹介状、新婚其他の御挨拶状に貼付
  - 3 御旅行先から御便りの繪はかさに貼られて興趣津々
  - 4 選舉運動印刷物に貼用、集金員の證明、工場内外商店ウヰンドウの美觀を商品及印刷物に貼付宣傳用
  - 5 花街、カフェー其他社交方面の利用多々その他職業的、事務的、趣味的、宣傳用として利用法無限
- ◎あなたの御持ちの寫眞を一枚拜借願ひそれで作りませす。(別に手輕く實費で新しく撮影も致します)  
 作製料金は一組(八十八枚)  
 宣傳中當分 壹圓五拾銭  
 平譯前 サクラ寫眞館

夜 間 療

病性腸胃  
 皮膚科 性病科 花柳病科  
 胃腸病科 性病科  
 門 專  
 院科性病腸胃村松  
 (番七〇一電町南町平)

自轉車は左記  
 有名車を御撰擇下さい

- ◎宮田ノ自轉車 世界的ニ進出セル
  - ◎夙ニ堅牢輕快ノ定評アル
  - ◎ゼブラノ自轉車 實用經濟車トシテ好評アル
  - ◎マーツ自轉車
- ◎マーツ號の好評をねたみ羊頭狗肉の策を用ひ偽物を販賣なし商權を侵害なしつゝある者あり法的解決により御得意様の御了解を得ん
- 宮田代理店 エビスヤ商店  
 ゼブラ代理店  
 マーツ代理店  
 電六六四

新車御披露!!

時代の尖端皆様の「昭和タクシー」に又々新車三五年の超モダン車拔群の「ダツチブラザー」が入りました。安全、確實、迅速は他の追従を許しません、匆匆しかつたお花見も過ぎ去りいよゝ遠出行樂の季節となりました、是非「昭和」の新車でお出かけ下さい、如何様の御相談にも應じます。團體には地方唯一の大型遊覽車御利用願ひます。

驛前 昭和タクシー  
 電話三四三・三四〇番

市原醫院  
 平町田町(電一一四番)  
 内科 小兒科 市原卯太郎  
 外科 梅毒・淋病 市原三三男  
 入院隨時

# 輝く満洲へ

## 平町役場で移民募集

平町役場では第四次滿洲農業移民を市内から募集する事となり近く各區長の手を経て動員する事になったのが希望者は左記要項に依り本月廿五日迄町役場へ申込まれ度いと

一、年齢 徴兵検査終了後満三十三才まで

二、職業 現在自分農耕に従事するもの

三、健康状態 身體強壯にして殊に呼吸器病、神經系疾患並に脚氣等の既往症無き者に限り

四、家族關係 イ、成る可く既婚者を可とす、但しその家族を招致するまでの期間(約一ヶ年單獨生活をなすものとす)ロ、

なほ労働に堪える家族数は成る可く多きを可とす

五、供託金その他 イ、渡滿に際し供託金として一戸に付き金三十圓を又移住地入植後約一ヶ年の小遣金準備携行し得る者に限る ロ、移住後郷里に送金の必要なき者に限る、なほ希望者は所定用式(當該市役所又は町村役場に照會の事)により身上明細書及戸籍謄本(二通)を五月末日まで縣に提出する事

## 見事に成つた 中ノ作漁港 近く盛大な竣工式

既報江名町仲ノ作漁港の改修工事は昭和七年以來工費二十二萬五千圓を投じて着々進捗中で九年度七萬五千圓の港内浚渫作業に全力を盡し水深も従来の二米が三米となり殆んど完成し今明中に跡形も終るので浚渫船

開北丸は近く四倉改修工事場に戻航される事となつたので江名町では全町を擧げて盛大な竣工式を行ふべく河田町長が出縣縣當局と打合せ中である

## 内宮の深い森

さくさく歩む

### 警女修學旅行團通信

今日(九日)は愈々伊勢参りです、一同は旅にも稍々なれましてすつかり元氣をとり戻し奈良を立つて山田に参りました。皆荷物運搬行列の様で夫々みやげ物

にほく／＼してゐます、山田驛前に迎へに來た二見館の番頭さんに荷物をあづけ、輕い新鮮な氣分で外宮の森の中へ進みました、四列横隊にきちんと揃つてかじは

の掃き清められた道をさく／＼と正しい列をつくつて歩いてゐる時は黙々として話しかける者は誰もありません、ほんたうにひれ伏し度い様な氣持になりましたお祖父さんの時代には東海道五十三次も泊りを重ねてこの伊勢にたどりつかれた

## 平校の女教員が

### 郷土資料調査

#### けふ打合會て發表

平町小學校女教員會事業打合會は今十一日午前十時から第二校で開き左記調査委員が一ヶ月餘の苦心の結晶たる郷土調査資料を基本として町、炭礦、漁村、農村の四方面に夫々適應した教授法を選定し今月中完成することとなつた、尙右協議案は來月一日郡下女教員會で協議し更に來月八、九兩日郡山市で開催する縣下女教員會にて審議する管で委員左の如し

- 委員長(平第二) 畑田イサ
- 副委員長(同) 志賀ナカ
- 委員 町(平第二) 千葉とし 炭礦(内郷尋高) 加美山ツネ 漁村(小名濱) 高槻富枝(四ツ倉)
- 根本キク 農村(上遠)

來る十七、八日兩日に亘り小川江筋並に鮫川堰の工事箇所を視察する

## 平町 人事

△二丁目 栗原實氏二女節子

△播穂小路 吉田博氏長男

△北百町當時茨城縣松岡町字上手綱大谷ハツ(三七)

## 東京短期(前場)

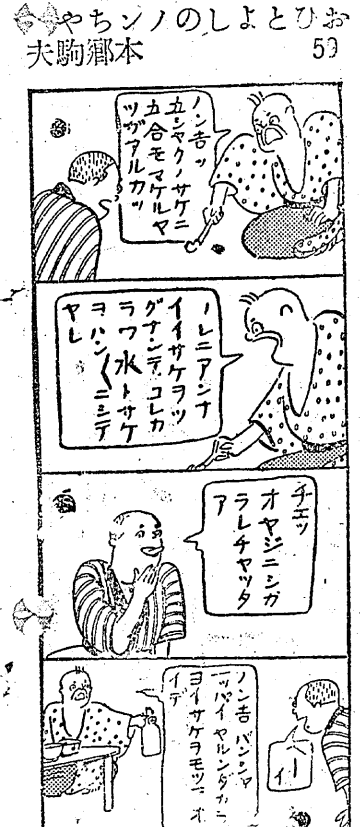
寄付	大引	高値	安値
新東	一四八	一四九	一四九
大新	一四九	一五〇	一五〇
新東	一五〇	一五一	一五一
新東	一五一	一五二	一五二
新東	一五二	一五三	一五三
新東	一五三	一五四	一五四
新東	一五四	一五五	一五五
新東	一五五	一五六	一五六
新東	一五六	一五七	一五七
新東	一五七	一五八	一五八
新東	一五八	一五九	一五九
新東	一五九	一六〇	一六〇
新東	一六〇	一六一	一六一
新東	一六一	一六二	一六二
新東	一六二	一六三	一六三
新東	一六三	一六四	一六四
新東	一六四	一六五	一六五
新東	一六五	一六六	一六六
新東	一六六	一六七	一六七
新東	一六七	一六八	一六八
新東	一六八	一六九	一六九
新東	一六九	一七〇	一七〇

## 平第二校 運動週間

平第二小學校では今十一日ヨハネス學院長古田誠一郎氏を招き全児童に童話を聴かしめ

## 古田氏講演

小學校では今十一日ヨハネス學院長古田誠一郎氏を招き全児童に童話を聴かしめ



印刷の御用は設備完全の常磐毎日へ電話六三〇

美味! 芳醇!

# 宗正らひた

山崎合名會社 電話一〇番

一冊の代金で御希望通りな五冊の雑誌が自由に讀める

## 川崎巡回文庫

電話六三〇番 (申込次第規則書進呈)

# 田を他人に賣られ

## 死活の小作人

### 中島判事一行上岡に出張

#### 興味ある調停裁判

平區裁判所中島判事、澤田書記は来る十三日より三日間双葉郡上岡村役場へ出張同村大字上手岡遠藤義清外十四名の小作人が地主たる東京市淀橋區百人町二丁目小林敏政を相手として小作地先賣契約履行訴訟の調停をなす事になつたが縣より丸山調停官外委員四名列席の筈である

事件の内容は石城郡四倉町木村守江双葉郡新山町字志賀龍雄・同郡上岡村白土一郎の三氏共有の上

岡村地内田畑は若し他に賣渡しの際は必ず小作人たる前記遠藤義清外十四名賣り渡す條件であつたが地主の木村氏外は無断で前記小林敏政氏に賣買契約をなした爲め遠藤義清外十四名の小作人は死活問題であると連名の調停申立をなしたもので小作人側では縣の自作農創設資金借入れ準備までして目的の貫徹に努めると

## 無籍三十年

### 内郷で生れた女から

### 警察へ戸籍の捜査願

恵まれない環境に育ち幼時故郷を離れた女が今では七つを頭に三人の子供を持ち平和な生活を續けてゐるが生れて卅年近く未だに戸籍が判らなると云ふので十日縣警察部長に戸籍を探して下さいと依頼して来た、此女は京都市東山区山科日ノ岡古道山本楠太郎の内縁の妻大槻かのよ(二九)と云ひ同

人の記憶に依ると五歳の頃石城郡内郷村宮炭鑛の鑛夫をしてゐたケンジと云ふ兄と一緒に居り内郷村小學校に約一年間通學した其後十歳の頃に京都市の日清紡績會社に女工として送られたが會社が閉鎖された十八歳の年に前記山本楠太郎と結婚今は三兒の母親となつてその間かのよも兄のケンジ

も無教育で全然便りをせず戸籍上の手續も不明のまゝ今日に及んだものだが入籍しようとして内郷村宮炭鑛を始め同村小學校に照會して本籍を探したが結局判明しなかつた、父は大槻一郎

## 掘り當てた

### 千年前の古刀

#### 高久村からサク

高久村大字神谷作區長鈴木英次郎さんが昨十日午後五時頃附近の畑で野良仕事申中鎌にカチンと堅い物が當つたので土をかへして見ると長さ一間餘の石棺の一部が飛出し棺の中には化石の様になつたボロ／＼の古刀が一本と大珠三十三ヶ、小珠四十一ヶ、長珠十四ヶ等の古代遺物を発見したので驚いて今朝平署に届出たが棺の中には未だ多數の埋藏物があるらしく近く鑑定家の研究を乞ふ事となつたが同部落は今から一千五百年前アイヌ族の穴居したと云ふ千五穴があり前にも數回古

代遺物を掘起して居るので今回の品も約千年以前アイヌ酋長の墓で発見された品はいづれもアイヌ時代の遺物であらうと噂されてゐる

## 平町區長會

### 國道鋪裝其他

既報平町では来る十三日午前十時より區長會を開き國道鋪裝工事に就き關係區域者の希望に就いて打合せの外左記案を協議する

- 一、法令其他周知の件
- 一、町財政に關する件
- 一、諸願届申告方勵行の件

**明日のラジオ**  
十二日

天 今晩は南東の風  
驟雨あり明日は  
天氣好し

今晩の部

- 後六、〇〇 子供の時間
- 名作物語「隊商物語」(三)
- (テレビのムック)東京放送
- 童話研究會
- 後六、二五 講演「世界貿易の現状及びその對策」

川島信太郎

- 後七、三〇 ラヂオドラマ
- 「にんじん」築地座
- 後八、二〇 物語「搖籃の歌」岡田嘉子 生野静子
- 後九、〇〇 時事解説 高石真五郎

後九、三〇 時報ニユース 氣象通報 豫告

明日の部

- 前九、三〇 ラヂオ「世界見物」ロシア山田耕作
- 前一〇、〇〇 日曜勤業池上本門寺より
- 後一〇、二〇 野球
- 後一〇、三〇 長唄「高砂」二
- 歌謡曲三長唄「蒲湯浴衣仙臺藝妓連仙臺藩祖三百年祭記念産業觀光博覽會演藝館より

後四、〇〇 相撲

- 後六、〇〇 子供の時間
- 兒童劇「祖母ちゃんの梅の木」福島縣信夫郡笹谷小學兒童お話清水近清
- 後七、三〇 マラリヤと毒蛇森下薫臺北より
- 後八、〇〇 日曜特輯ニユース演藝
- 後八、三〇 落語「家庭カブネ」春風亭柳橋
- 後八、五〇 浪花節「河内山宗俊」木村重友

## 平町會

### 十五日召集

平町では来る十五日午後一時から町會を召集し愈々着手する國道鋪裝工事の地元負擔金割當を上提する外左記諸案を附議する

- 一、追加更正豫算の件
- 一、小學校基本金運用の件

## 感心な兵隊さん

### 零細な手當を貯めて

### 村の青訓へ寄附

草野村字赤沼出身近衛歩兵篠崎景行君は昨年入營以來隊より支給される零細な手當を削いて積み立てた金三圓を此の程同村青訓所設備費に寄贈したが同君は嘗つて模範青訓生として賞品を授與されて居り村民を非常に感激せしめてゐる

**平職業紹介所報告**

△農夫 月十圓 外面談

△自轉車工 十六才 高卒

△パン製造工 二十才高卒

△見習コック 二十才 尋卒 月六圓

△女中兼兒守 三十迄 尋卒 月五六圓

△事務員 二十八才 實補卒

△宿屋番頭 五十一才 尋卒

△回職を求める方

△四修

## 草野の郷倉

### 基礎工事に着手

草野村では去る七日同村北神谷に恩賜郷倉建設地鎮祭を行ひ部落民總出動で地均しの基礎工事をを行った

## 勿來校新築

### 地鎮祭を執行

勿來町では工費一萬七千五百圓を以て小學校を新築する事となり去る八日地鎮祭

## 勿來助役再選

### 勿來町助役横山太一氏は来る十九日を以て任期満了とな

るが去る八日の町會に於いて満場一致再選された

## 共同作業所

### 更に續々竣工

郡下農村中本年度農林省の助成金に依り共同作業所の建築を急いで居る江名、渡邊、大野、山田の各町村で



# 明治太平記

(作) 寺島征史  
(監) 野口松世

第百二十一回

## 延察館夜景 (二)

舞踏、握手……この文明開化の風習に追隨する爲めの、今宵の茶の會だからチヨンまげをきり落したときの義憤に似た感情で、紅毛人と、相擁して踊り、慾情に應じて握手をかさはさねばならぬ事をみんなは一面では嬉しく思つた。

——これこそ、文明の産みの惱みだ。この屈辱から日本の開化のあけぼのがくるのだ……と。

だが、外賓迎接の晴れの場所主賓とあらうものが敷物の上で、やたらに唾を吐き大和撫し子に接物を強要するその文明國人振りが、どうしても我慢がならなかつた。

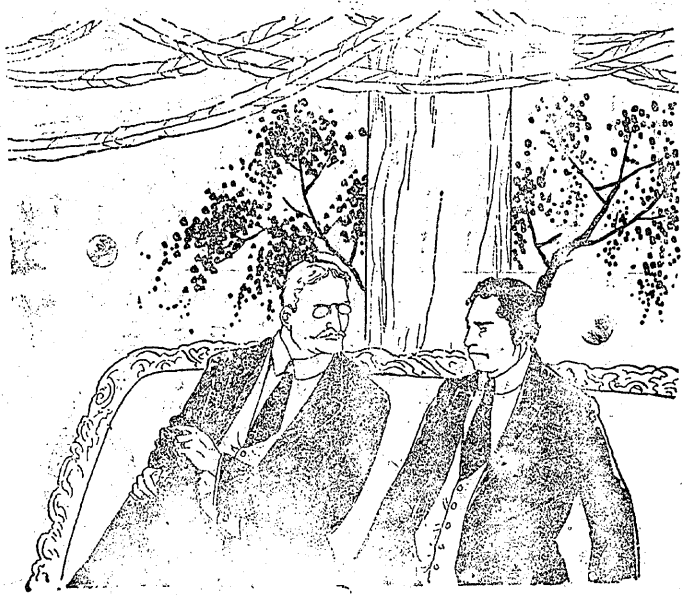
——これをも、習はねばならぬといふのか……。

英國公使サーハリー・パークスも當夜の賓客の一人だつた。

彼は、そのとき、舞踏場の圓柱を背にして、真紅の長椅子に踊り疲れた身を投げてゐた。

それと列んで、右と左に大隈民部大輔兼大藏大輔左となり伊藤大藏大輔の

兩名が、式部官がはりに接待の役をつとめてゐる。大小ランプのまぶしい光りにぬれて、踏舞の群は胡蝶のやうに落花のやうに近衛の管樂合奏にさそはれてゆるく、速に踊りくるうてゐるが洋装和装とりの五色八彩の、この踊りの群



にパークスは先程から、焼けつくやうな視線を投げてゐた。

それは、單に品よい踊りに恍惚となつてゐるといふのではなくあきらかに、その踊りの群の、花びらの一つを凝視し、その一舉一動

を執拗におふてゐる風だつた。

——はア、誰れぞおぼしめがあるな。

と、大隈は、心につぶやいてそつとパークスの視線をたどつていつた。

——なるほど……あれが大隈は、片頬に笑みを浮かせて、ひとりまた、心にうなづいた。パークスと大隈の視線の、ひとしく放射されたところその踊りの花びらの一つは、多くの日本の貴婦人の内でも一際目立つ華麗な振袖姿、文金高島田の、傳統の美をほこらかにあたりまき散して居る麗

人だつた。

しかも、この麗人、紅毛の、悍馬の様な外國武官に擁されたをやかにいたしげに踊つてゐるのではな

いか。

——はて、誰の娘かな。これは、いじく、パーク

スのやけるやうな凝視の焦点をおふた。伊藤のひそかなるつぶやきだつた。

「大隈しやん」

パークスは、たまらなくなつて傍らの大隈にいつた

「はア」

大隈は、とぼけたやうな返事をした。

「一割一分の利息と、九分の利息と、いづれをとるか、あんたは……」

「もちろん……」

大くまの視線も、麗人にそゝがれたま……。

「一割二分かな」

いや、九分ですな」

やつと、大くまは、パークスを見て笑つた。

「ネルソン、レーの起債を解約することは、よいとしてさて貴國の希望通り、年利九分で改めて、起債すると云ふことはなかく困難だ」

## 先づ!!! 御待ち下さい

本邦唯一の定評ある後藤ボテ一會社製作の豪華なる流線型高級遊覽バスが来る十六日に入車致します。

**楽しい御旅行、御視察、御見學等各種團體**には是非此の遊覽バスを御利用下さる様御願致します。

御申込は本日より承りたう存じます

## 尼子タクシー

## 遊覽部

電六四〇番

店主が店員	を連れて行	かれる	正シイ食堂	正シイ喫茶	正シイ酒場	平・田町	レストサロン
電話二五三番							

看護婦急派の求めに應じます

平町南町  
平看護婦會  
電話三七〇

### 磐城共濟病院 (福島縣平町)

(電話六四二番)

小兒科	院長 石山謙郎
婦人科	副院長 五十嵐雄二
外科	部長 大町久藏
耳鼻咽喉科	部長 澤正
皮膚泌尿器科	部長 山謙郎
花柳病科	部長 山謙郎
X光線科	部長 山謙郎
物理療法科	部長 山謙郎
衛生試驗所	部長 山謙郎
藥局	局長 高木孝平
藥劑科	局長 鈴木木寶雄
事務科	局長 鈴木木寶雄

◎ 毎日午前八時ヨリ午後十時迄診療  
◎ 夜間診療開始(毎夜午後十時マデ)  
◎ 病室完備 入院隨意

### 難波

内科一般

醫學博士 難波睦

看護婦募集

平町大町新川端  
電五〇〇二

### 喜多流謠曲と仕舞の

稽古を奨め致します

平町田町六九

喜多流 謠曲 舞白土會

電話二二七番